



SD/HDアナログ HDMI/CVBSコンバーター

SC-MAC02

ユーザーマニュアル



SC-MAC02

注意事項と安全ガイドライン

このガイドラインの内容は、ユーザーの安全を守り、財産の損害を防止することを目的としています。
必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

警告(以下のガイドラインを守らないと、重傷を負ったり、他人の死につながる可能性があります。)

- 必ず電源コードを抜いてから製品を取り付けてください。また、複数の電源プラグを同時に使用しないでください。
 - 異常発熱、火災、感電の原因となります。
- 水がかかったり、はねたりする場所に放置しないでください。また、花瓶など水の入った物を上に置かないでください。
 - 液体が機器内に入ると故障や火災の原因となることがあります。
- 電源コードを無理に曲げたり、重いもので押しつぶされたりしないようご注意ください。
 - 火災の原因となる可能性があります。
- 本装置には高電圧部がありますので、勝手に蓋を開けたり、分解、修理、改造をしないでください。
 - 異常動作により、火災、感電、障害の原因となることがあります。
- 湿気やほこり、油煙の多い場所に設置しないでください。
 - 感電や火災の原因となることがあります。
- 電源コードを引っ張ったり、濡れた手で電源プラグを抜いたりしないでください。
 - 電源コードが緩んでいる場合は、プラグを差し込まないでください。
 - 火災や感電の恐れがあります。
- ほこりを防ぐため、設置中および設置後は必ず器具の設置場所を清潔に保ってください。
 - 特にデバイスを清掃するときは、乾いたタオルで拭き、水、シンナー、有機溶剤は使用しないでください。
 - 本製品のケースが破損し、故障や感電の原因となる可能性があります。
- 直射日光を避け、適度な温度を保ち、ろうそくやヒーターなどの暖房器具の近くを避け、涼しい場所に保管してください。
 - また、機器や工具は人の出入りする場所には置かないでください。
 - 火災の原因となる可能性があります。
- 作業場には、濡れた床、アースされていない電源延長コード、古い電源コード、安全アースの不足など、潜在的な危険が潜んでいる可能性があるので注意してください。問題が発生した場合は、購入店または専門家にご相談ください。
 - 火災や感電の原因となることがあります。
- 製品の背面は壁から15cm以上、側面は壁から5cm以上離してください。壁に近づけすぎると、電源コードなどの外部入出力端子が製品背面から突出するため、ケーブルが曲がったり、強く圧迫されたり、断線したりする恐れがあります。
 - 火災、感電、ケガの原因となる可能性があります。
- 本装置を動作させる際の入力電圧は、定格電圧の10%以内とし、コンセントは必ずアース線に接続してください。
 - また、ヘアドライヤー、アイロン、冷蔵庫などの熱源を同じ電源ユニットに接続しないでください。
 - 異常発熱、火災、感電の原因となることがあります。

注意 (以下の注意事項を守らないと、ケガをしたり財産に損害が発生する恐れがあります。)

- 強い磁場や電波、ラジオや携帯電話などの無線機器の近くに設置しないでください。
 - 磁気、電波、激しい振動のない場所に設置してください。
- 適切な周囲温度と湿度が推奨されます。
 - 極端に高い温度(50°C以上)や低い温度(-10°C以下)、湿気の多い環境は避けてください。
- 製品の上に重いものを置いたり、内部に異物が入らないようにしてください。
 - 故障の原因となる可能性があります。
- 風通しの良い場所に設置し、直射日光や熱器具を避けてください。
- 平らで安定した場所に設置してください。立てかけたり、斜めにしたりしないでください。
 - 機器の落下により正常に動作しなくなったり、危険な場合があります。
- 強い衝撃や振動は故障の原因となりますので、ご使用の際はご注意ください。
 - 振動の少ない場所に設置してください。
- 異常な音や臭いがする場合は、すぐに電源プラグを抜き、ご購入いただいた販売店またはサービスセンターにご連絡ください。
 - 火災や感電の恐れがあります。
- システム運転室内の空気を適切に循環させ、製品本体のカバーをしっかりと固定してください。
 - 周囲の環境要因により故障の原因となる場合があります。
- 機器の性能を維持するために、サービスセンターに機器を依頼し、定期的に点検を受けてください。
 - 利用者の不注意により生じた損害については、当社は一切責任を負いません。
- 電源コードは必ずアース付きコンセントに接続してください。
 - 感電やケガの恐れがあります。
- 電源プラグは操作しやすい場所に設置してください。
 - 製品に故障が発生した場合は、電源プラグを抜いて完全に電源を切る必要があります。
製品本体の電源ボタンでは品本体の電源は完全には切れません。
- 伝送媒体（ケーブル）は必ず同軸ケーブルを使用してください。
- 無線機（トランシーバー、トランシーバーなど）や中継器など、強力な電波を発生する機器の近くで使用しないでください。
 - 映像信号に影響を与えたり、通信障害を引き起こす可能性があります。
 - 画面にノイズやひび割れが生じる可能性があります。
- 伝送距離は同軸ケーブルの種類によって異なります。
- 雷が発生しているときは、注意して電源プラグを抜いてください。
- 上記以外の問題や質問については、ユーザーマニュアルを参照してください。
 - 専門技術者によるサポートが必要な場合は、当社のサービスセンターにお問い合わせください。
- 同軸ケーブルを延長または終端する場合は、次の方法で接続する必要があります。
 - BNC-M(オス) - BNC-JJ - BNC-M(オス): BNCコネクタ
- ケーブルの接続部は金属部分が露出しないように完全に絶縁してください。



1. はじめに

1-1. 概要

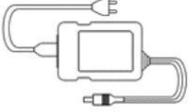
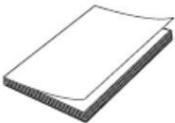
SC-MAC02は、HD アナログビデオ入力信号をHDMI およびCVBS 信号に変換するコンバーターです。

入力信号はCVI、TVI、AHDに対応しています。本製品は、DVR、レコーダー、またはループ出力ポートを介して入力ビデオ信号を接続することで、UTC信号をカメラ側に送信することができます。

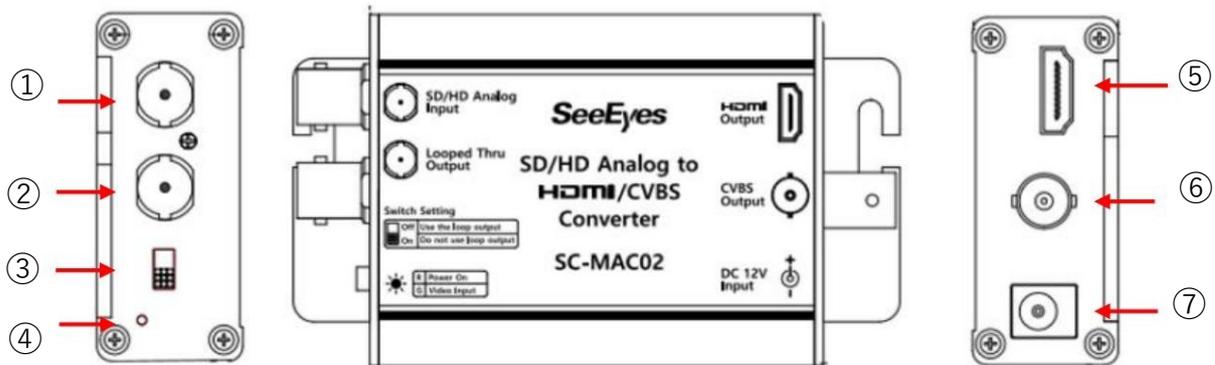
1-2. 特徴

- SD/HDアナログ画像からHDMIおよびCVBS画像を出力
- SD/HDアナログ信号用のループ出力を利用可能
- ループ出力ポートを介したカメラ制御をサポート
- サージ保護回路を内蔵

2. 製品構成

SC-MAC02	DC 12Vアダプター (オプション)	ユーザーマニュアル
 <p>The image shows the SC-MAC02 converter device, a black rectangular unit with various ports and labels. It features an SD/HD Analog Input, a Looped Thru Output, an HDMI Output, and a CVBS Output. The device is labeled 'SeeEyes SD/HD Analog to HDMI / CVBS Converter SC-MAC02' and includes a DC 12V Input port.</p>	 <p>The image shows a DC 12V adapter, which is a small white rectangular device with a power cord and a connector for the SC-MAC02 converter.</p>	 <p>The image shows the user manual, which is a small white booklet with a cover that has some text and a logo.</p>

3. 製品部品および周辺機器の接続



- ① SD/HDアナログ入力: SD/ HDアナログ信号入力ポート
- ② ループ出力: ビデオ出力とUTC通信ポート
- ③ スイッチ設定: 端子スイッチ

Off	ループ出力の使用時
On	ループ出力を未使用時

- ④ 状態LED:電源入力の場合は赤色点灯、ビデオ入力の場合は緑色点灯
- ⑤ HDMI出力: HDMIビデオ出力ポート
- ⑥ CVBS出力: CVBSビデオ出力ポート
- ⑦ DC 12V入力: DC 12V電源入力ポート

※端末スイッチ設定

- ・端子抵抗は、入力ビデオ用のループ出力ポートを使用してビデオを出力するときに調整可能な抵抗であり、出力ビデオの状態を調整します。

DVR の場合、端末設定ステータスはオンになっているため、ループ出力ポートを使用して DVR に接続する場合は、端末設定をオフにする必要があります。

- 初期設定はオンです。

- ・端末の設定を変更する場合は、OFF/ONにしてからご利用ください。
- ・ループ出力を使用しない場合は必ずスイッチをオンにしてください。
- ・ループ出力を使用しない場合は、ケーブルをループ出力ポートに接続しないでください。

※注意: 必ず非PoCカメラ (一般カメラ)のみ接続してください。

PoC(Power over COAX)カメラを接続すると、製品が故障する可能性があります。

4. 仕様

モデル		SC-MAC02
SD/HDアナログ入力		1280*720p 25/30Hz,1920*1080p 25/30Hz,2560*1440p 25/30Hz,2592x1944p 12.5/20Hz,NTSC/PAL
ループ出力解像度		入力解像度と同じ
HDMI出力解像度		1920*1080p 50/60Hz
CVBS出力解像度		NTSC,PAL
入力/出力 お勧め伝送距離距離	SD/HDアナログ 入力/出力	最大300m / RG-59 (200m/20Ω) 最大600m / RG-6 (300m/12Ω)
	HDMI出力	HDMIケーブル 3m
	CVBS出力	最大100m / RG-59 (200m/20Ω)
		最大150m / RG-6 (300m/12Ω)
入力電力 / 消費電力		DC 12V: 0.5A, DC 12V: 150mA
接続端子	SD/HDアナログ入力	BNC-F 75Ω
	ループ出力	BNC-F 75Ω
	HDMI出力	A型
	CVBS出力	BNC-F 75Ω
スイッチ	オフ	ループ出力を使用時
	オン	ループ出力を未使用時
LED	赤	電源入力の場合
	緑	ビデオ入力の場合
温度/湿度		-10°C~+50°C / 0~80%
ケース本体 / 重量		アルミニウム / 120g
寸法 (mm)		103(幅) × 60(奥行き) × 26.5(高さ)mm

・ 3C-2V

総距離	カメラ出力~HDアナログ入力	ループ出力~DVR入力
200m	200m	1m
300m	200m	100m
	150m	150m
	100m	200m
200m	1m	200m

・ 5C-2V

総距離	カメラ出力~HDアナログ入力	ループ出力~DVR入力
400m	400m	1m
600m	400m	200m
	300m	300m
	200m	400m
400m	1m	400m

* CVI信号の最大伝送距離は500mです。(5C-2V同軸ケーブル経由)

※総距離=(カメラとHDアナログ入力ポート間の距離)+(ループ出力ポートとDVR間の距離)

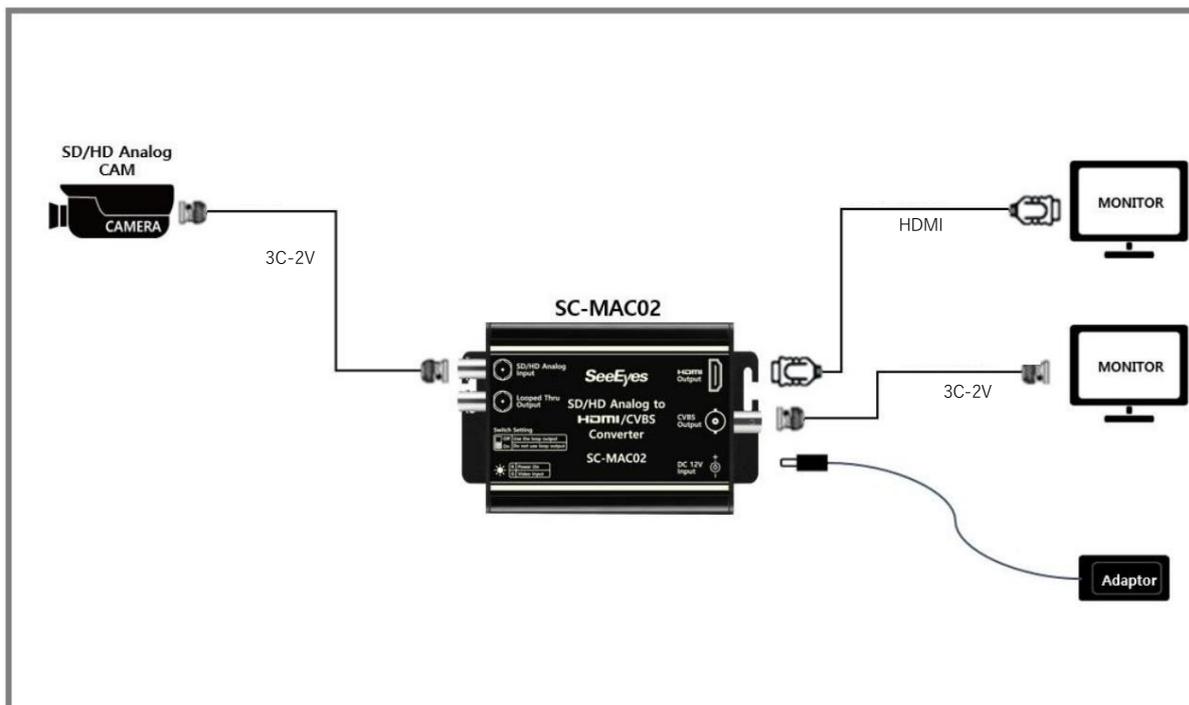
※HDアナログ入力とループ出力の距離は上記の合計距離以内を推奨します。

※カメラやDVRの仕様により伝送距離は異なる場合があります。

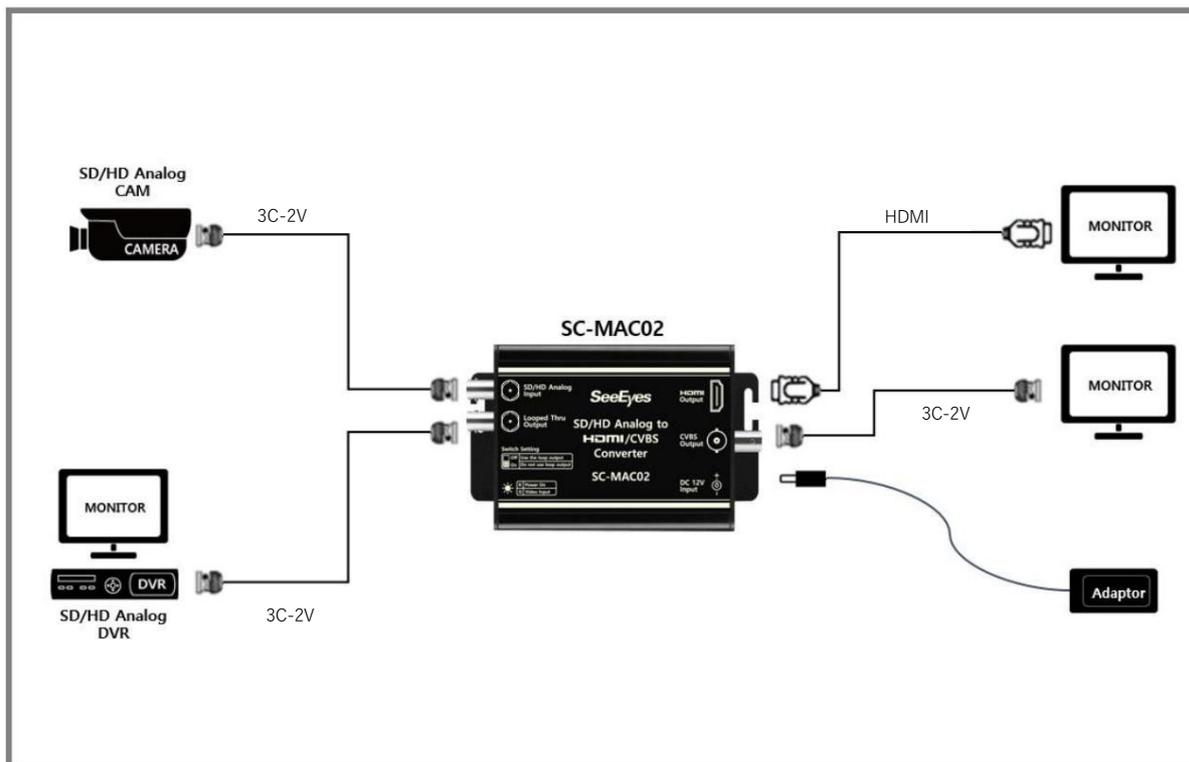
※AHD、TVI、CVIカメラの場合、信号フォーマットが標準化されていないため、映像が表示されない、またはメーカーによってはUTCが正常に動作しない場合があります。

5. 接続図

5-1. HDMIおよびCVBSビデオ出力図（端子スイッチON）



5-2. ループ、HDMI、CVBSビデオ出力図（端子スイッチOFF）



6. トラブルシューティング

症状	識別方法
電源がはいりません	<ul style="list-style-type: none"> •電源アダプタの接続状態を確認してください。 •専用(DC12V)アダプタが接続されているか確認してください。 •赤色のLEDが点灯しているか確認してください。
HDMI画像が表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> •緑色のLEDが点灯しているかどうかを確認してください。 •入力信号の解像度を確認してください。 •HDMIケーブルの接続状態を確認してください。 •モニターの解像度がサポートされているかどうかを確認してください。 •HDMI ケーブルの長さと性能を確認してください。
CVBS 画像が表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> •緑色のLEDが点灯しているかどうかを確認してください。 •入力信号の解像度を確認してください。 •BNCコネクタの接続状態を確認してください。 •モニターの解像度がサポートされているかどうかを確認してください。 •BNC ケーブルの長さや容量を確認してください。
ビデオが鮮明ではありません	<ul style="list-style-type: none"> •ケーブルの接続状態を確認してください。 •ケーブルの長さや種類を確認してください。 •カメラと DVR が相互に互換性があるかどうかを確認してください。 •スイッチの設定状態が正しいかどうかを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> -> スイッチオンの場合はループ出力を使用しないでください -> スイッチオフの場合はループ出力を使用する
カメラの制御ができません	<ul style="list-style-type: none"> •カメラと DVR が相互に互換性があるかどうかを確認してください。

7. 保証書

本製品は徹底した品質管理とテストに合格しており、通常の使用で故障した場合は2年間の保証サービスを提供します。

モデル番号シリアルNo.卸売業者		
購入日		
購入した場所		
保証期間		購入日から2年間
購入者	名前	
	住所	

- まずこの保証表示をご確認ください。
- 製品に欠陥がある場合は確認後、販売店にご連絡ください。
- 修理、交換、返金の基準はお客様に従います。
- 保証内容 保証サービス期間内に通常の使用で生じた欠陥については保証書に従って、無償修理サービスを提供します。
- 無償保証期間内であっても、部品代およびサービス料を請求させていただきます。
以下のような不注意による破損：
 - 自然災害による破損や故障
 - 製品ガイドやマニュアルを破ったことによる破損や故障
 - 間違った電源で圧や周波数による破損や故障
 - 保証サービス期間内にシステム全体を再組立てしたり、部品を交換したりする場合。
 - 許可されていない人が製品を修理しようとして改造したり損傷を与えた場合。
 - 落雷
- 保証期間を過ぎてからの破損につきましては対応致しかねますので予めご了承ください。
お客様から修理をご希望の場合は、料金を請求させていただきます。
品質向上のため、仕様は予告なく変更することがあります。

[メモ]

[メモ]



SeeEyes Co., Ltd

#503~509, 511~512, Sunil Technopia, 555 Dunchon-daero, Jungwon-gu,
Seongnam City, Gyeonggi Province, Korea (Zip Code: 13215)

TEL: +82-(0)31-730-5831/5833

FAX: +82-(0)31-777-3512

EMAIL: overseas@sscctv.com

<http://www.sscctv.com/eng>
